

奈半利町 循環型社会形成推進地域計画

奈半利町

平成 28 年 12 月 15 日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

対象市町村名	奈半利町
面積	28.32km ²
人口	3,377人（平成28年3月31日現在）

過疎地域に該当

※ 対象地域図（資料として添付）

(2) 計画期間

本計画は、平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

奈半利町は、高知県の東部に位置し、高知市より約60kmの位置にある中芸地区の自治体である。町の中心部は、町の西端を流れる奈半利川の河口付近の平地にあり、北面は標高800m級の山地、南は太平洋に面している。気候は温暖で、特徴的な地形を利用した農業が行われており、奈半利町では太平洋岸に面した漁港を拠点とした漁業も行われている。

本町の生活排水処理は、町内の河川や近辺海域といった公共用水域の水質改善を目的とし、加領郷地区において、平成10年度より漁業集落排水処理施設が供用を開始し、これ以外の町全域において、合併処理浄化槽の設置を推進してきた。

本計画は、生活排水処理対策として、引き続き加領郷地区を除く町全域において、浄化槽設置整備事業による合併処理浄化槽の普及推進を行うものである。

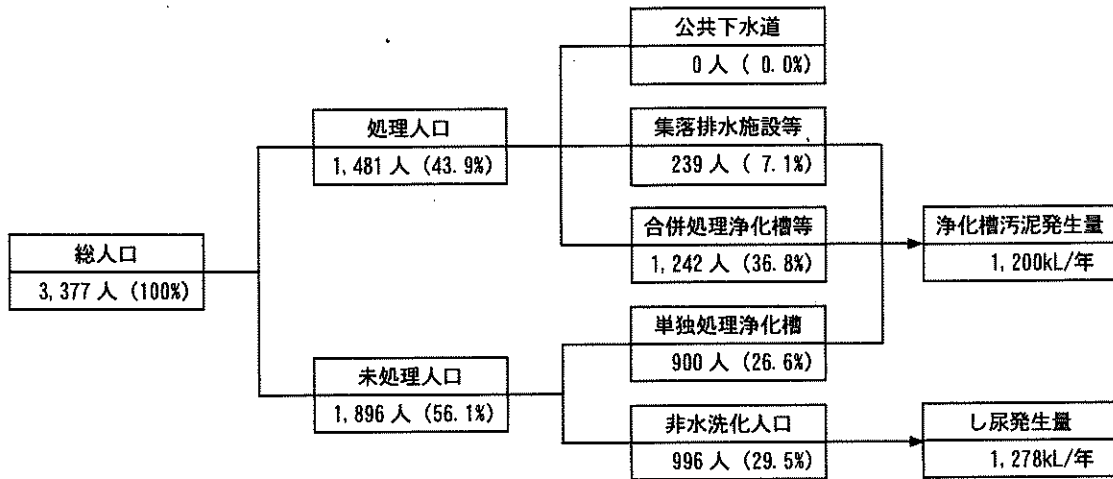
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成 27 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 3,377 人であり、汚水処理人口は 1,481 人、汚水処理人口普及率は 43.9%である。

し尿発生量は 1,278kL/年、浄化槽汚泥発生量は 1,200kL/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 2,478kL/年である。



生活排水処理の処理現状フロー

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理に関する現状と目標

		平成 27 年度実績	平成 33 年度目標
処理形態別人口	公共下水道	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
	農業集落排水施設等	239 人 (7.1%)	228 人 (7.4%)
	合併処理浄化槽等	1,242 人 (36.8%)	1,361 人 (44.3%)
	未処理人口	1,896 人 (56.1%)	1,482 人 (48.3%)
	合計	3,377 人	3,071 人

3. 施策の内容

(1) 地域の特性に応じた污水处理施設の整備

比較的に人口密集地域が多くあるため公共下水道の整備を推進すればよいが、過疎地であり少子高齢化問題や財政等の問題がある。地形などの自然条件、集落の形成など地域の特性を踏まえ浄化槽整備を行う。

(2) 浄化槽の整備

浄化槽設置整備事業により浄化槽の整備を進める。

(3) 単独処理浄化槽対策

単独処理浄化槽は汚濁負荷が高く、水質汚濁の要因となっていることから、既存の単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換を進める。

(4) 排出削減の推進

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、啓発活動の強化を図る。

- ・ 広報活動の実施
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及
- ・ 無リン洗剤、せっけんの使用

(5) し尿・汚泥処理

- ・ 搬入量の減少に伴う効率的な運転や搬入量に見合った整備
- ・ 汚泥等の資源化を促進するとともに、省エネルギー、再資源化を図る。
- ・ 浄化槽清掃・収集運搬業者に対し、適切な指導を行い、処理の適正化に努める。

(6) 最終処分場

- ・ し尿処理施設から発生する汚泥、焼却灰等の最終処分物は適正に中芸広域連合で処分する。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて周辺市町村、高知県及び国と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 29 年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	奈半利町	(2) 地域内人口	3,377人	(3) 地域面積	28.32km ²
(4) 構成市町村等名		(5) 地域の要件*	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 (過疎) その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 設立されていない場合、今後の見通し：	設立(予定)年月日： 年 月 日設立、認可予定			

* 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状						目標
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成33年度
総人口	3,583	3,539	3,474	3,441	3,377	集計中	3,071
公 共 下 水 道	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	集計中	0 0.0%
集 落 排 水 施 設 等	260 7.3%	252 7.1%	252 7.3%	249 7.2%	239 7.1%	集計中	228 7.4%
合 併 処 理 浄 化 槽 等	1,125 31.4%	1,177 33.3%	1,194 34.4%	1,212 35.2%	1,242 36.8%	集計中	1,361 44.3%
未 処 理 人 口	2,198	2,110	2,028	1,980	1,896	集計中	1,482

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。(別紙参考を参照)

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備 考
		基 数	処理人口	開始年月	基 数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	奈半利町	289	1,200	H3.4	40	140	H33	
浄化槽市町村整備推進事業								

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付のこと。

様式2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 29 年度)

事業種別 事業名称	事業 番号	事業主体 名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費 (千円)					交付対象事業費 (千円)					備考		
			単位		開始	終了	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度			
○浄化槽に関する事業							14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	
浄化槽設置整備事業	1	奈半利町	40	基	H29	H33	14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	
浄化槽市町村整備推進事業																			
合 計							14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	14,920	2,984	2,984	2,984	2,984	2,984	

- ※1 事業番号については、計画本文 3(3) 表 4 に示す事業番号及び様式 3 の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式 3 に示す施策のうち関連するものがあれば合せて番号を記入すること。
- ※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。
- ※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。
- ※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

施設概要（浄化槽系）

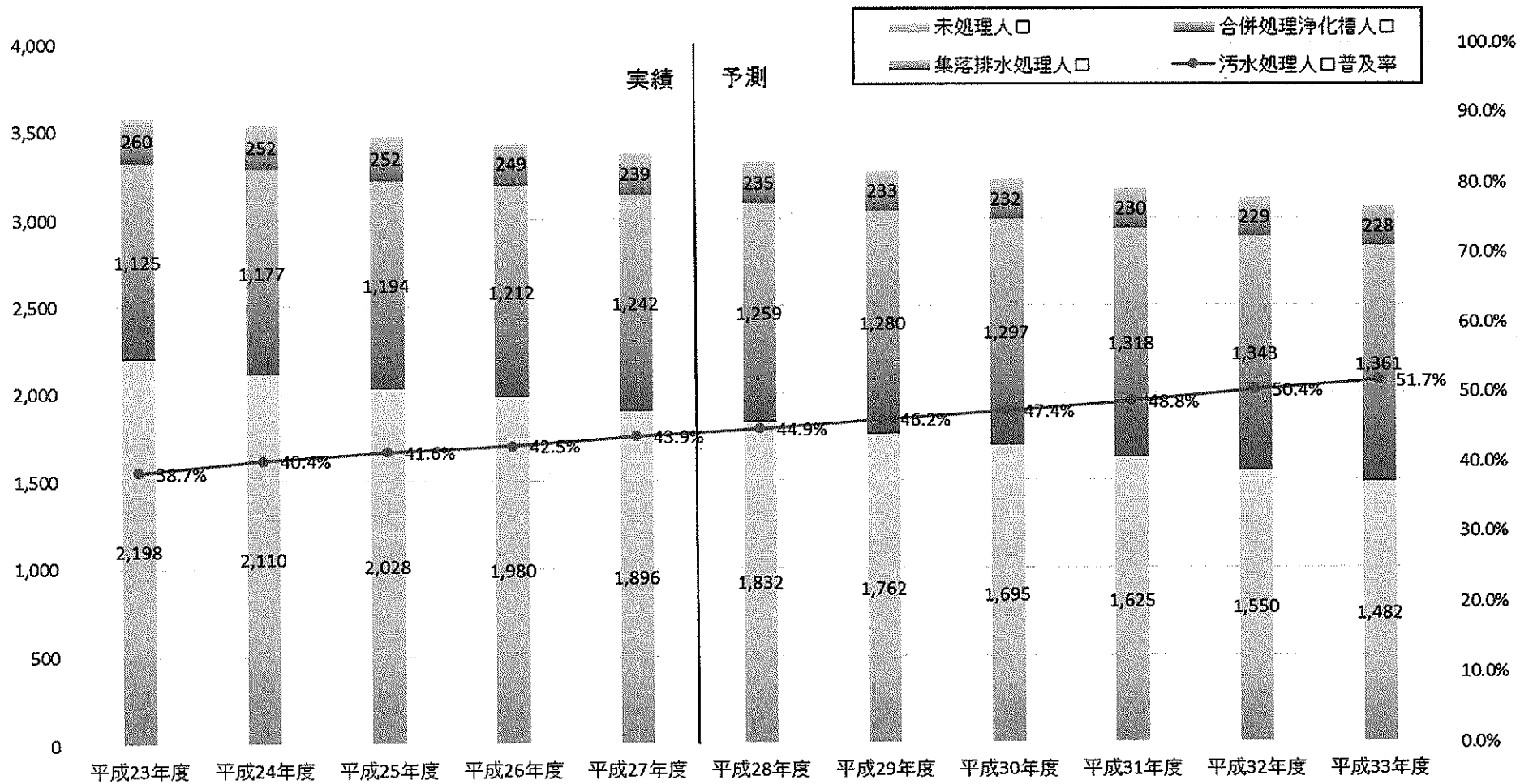
都道府県名 高 知 県

(1) 事業主体名	奈半利町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	奈半利川、奈半利港及び近辺地域の環境保全対策の一環として、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。
(4) 事業期間	平成29年度～平成33年度
(5) 事業対象地域の要件	ア-（ウ）、（カ）
(6) 事業計画額	交付対象事業費 14,920千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

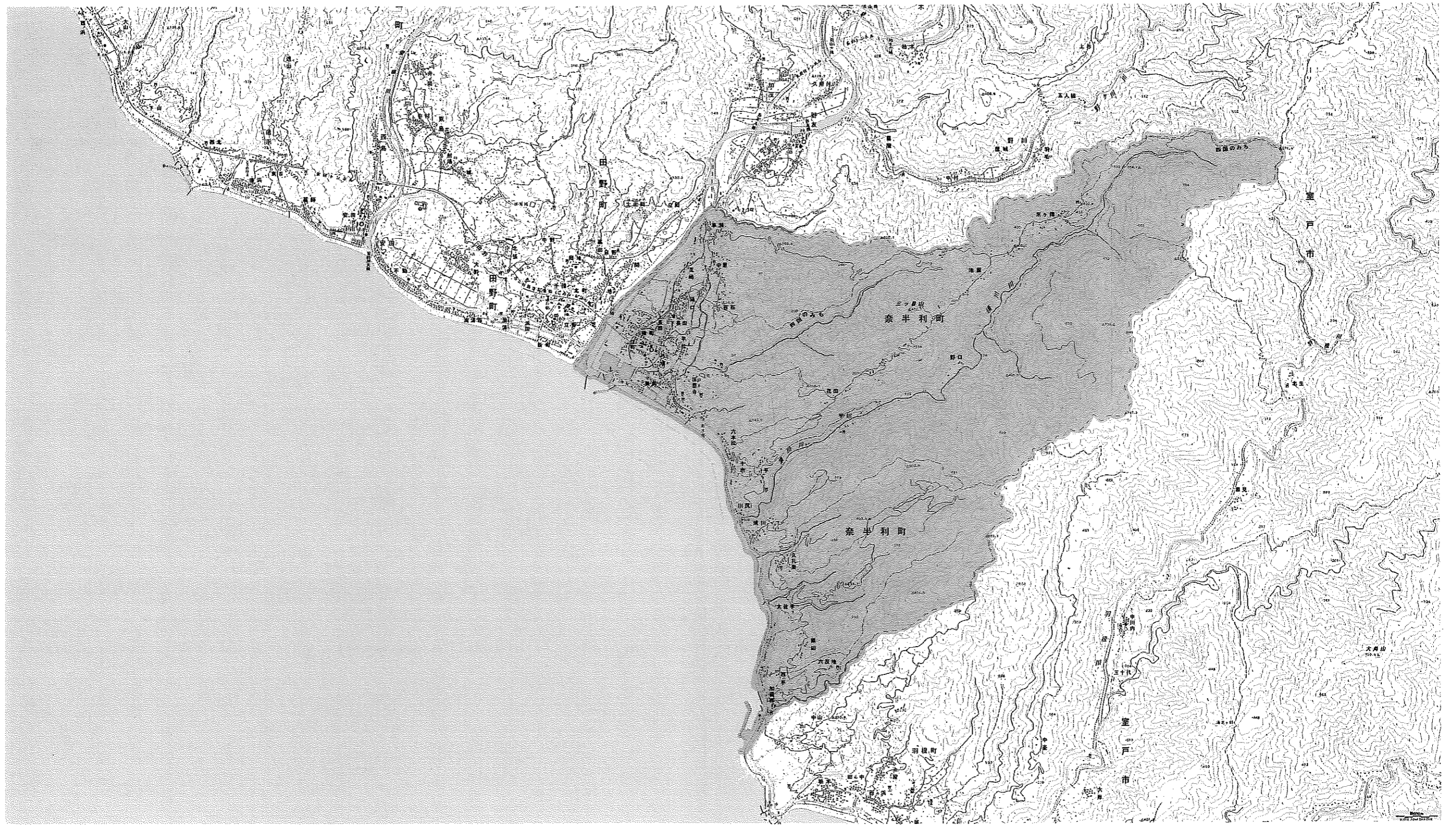
○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (140人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	20基 (60人分)	基	6,640,000円	6,640,000円	6,640,000円
6～7人槽	20基 (80人分)	基	8,280,000円	8,280,000円	8,280,000円
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改築	基				
計画策定調査費					
合計	40基 (140人分) 改築を除く	基	14,920,000円	14,920,000円	14,920,000円



生活排水処理の現状と目標



- 合併浄化槽整備地域
- 集落排水整備地域

対象地域図